

インターネットホスティングサービス

ON STAGE

ご利用マニュアル

Ver. 3.0 2011年2月版

ON.STAGE ご利用マニュアル 目次

第 1 章	ドメイン移行のお客様へ（サービス開始前準備）	
1 - 1	メールの移行準備	- 3P
1 - 2	ホームページの移行準備	- 4P
第 2 章	ON.STAGE 管理画面へのログイン方法	
2 - 1	管理者権限でのログイン	- 5P
2 - 2	ユーザー権限でのログイン	- 6P
第 3 章	メールの利用方法	
3 - 1	メールアカウントの新規作成	- 7P
3 - 2	メールソフトの設定	- 9P
第 4 章	ホームページのアップロード	
4 - 1	FTP 設定	- 10P
4 - 2	CGI の設置方法	- 11P
第 5 章	ON.STAGE 管理画面の各種機能	
5 - 1	メール一覧の確認	- 12P
5 - 2	メールアカウント情報の変更	- 13P
5 - 3	メールパスワードの変更	- 14P
5 - 4	迷惑メールフィルターの設定	- 15P
5 - 5	メール自動応答機能の文面編集	- 18P
5 - 6	Web 認証設定	- 19P
5 - 7	MySQL 設定	- 20P
5 - 8	phpMyAdmin 設定	- 21P
5 - 9	PostgreSQL 設定	- 24P
5 - 10	phpPgAdmin 設定	- 26P
5 - 11	FTP アカウント管理の設定	- 28P
5 - 12	FTP アクセス制限の設定	- 29P
5 - 13	CRON 設定	- 30P
5 - 14	メーリングリスト設定	- 31P
5 - 15	その他各種機能	- 33P
第 6 章	各種サービス	
6 - 1	オプションサービス	- 34P
6 - 2	サーバースペック	- 36P
6 - 3	サポート情報	- 37P
第 7 章	当マニュアルについて	- 38P

第 1 章 ドメイン移行のお客様へ（サービス開始前準備）

■ 1 - 1 メールの移行準備

※ 新規でドメインを取得されたお客様は、5P からお読みください。

ドメインを他のサーバーから移行されるお客様は、下記の手順に従い、ドメイン切り替えの前に下準備をお願い致します。

メールアカウントの準備

本マニュアル 7P に記載されている「メールアカウントの新規作成」をご覧の上、いままで使っていたメールアカウントを改めて発行してください。

アカウントの発行をされませんと、当社サーバーにドメインが切り替わった際にメールが使えなくなりますのでご注意ください。

※ ドメイン移行後、上記手順にて発行されていないメールアドレス宛に送信されたメールは消失してしまいます。

メールソフトの設定準備

メールソフトの設定内容は当マニュアル 9P 以降に記載されている「メールソフトの設定」を参照の上、設定します。但し、移行前の段階では、お客様ドメイン名をメールサーバー名として利用することができませんので、以下の**移行用ドメイン名**を使用していただきます。

設定後、メールソフトにて送受信の動作を行い、エラーが出なければ準備完了です。

【移行用ドメイン名】

お客様ドメイン名の.(ドット)を-(ハイフン)に変換したもの.test.jnetstation.com

例) max-machine.com というドメインの場合、移行用ドメインは max-machine-com.test.jnetstation.com となります。したがって、本来 **mail.max-machine.com** と入力する「受信メールサーバー」 「送信メールサーバー」の欄に **max-machne-com.test.jnetstation.com** と入力します。

※ なおドメイン移行後 1 週間ほど経ちましたら、移行用ドメイン名から通常のお客様ドメイン名に変更をお願いします。

■1-2 ホームページの移行準備

※新規でドメインを取得されたお客様は、5Pからお読みください。

ホームページの移転準備

- ① まず、切り替え前のサーバーからホームページデータをダウンロードして下さい。
- ② 当マニュアルの12Pに記載されている「FTPソフトの設定」を参照し、設定を行います。但し、移行前の段階では、お客様ドメイン名をFTPサーバー名として利用することができませんので、**移行用ドメイン名**（3P参照）をご使用いただきます。

例) max-machine.com というドメインの場合、移行用ドメインは max-machine-com.test.jnetstation.com となりますので、本来 www.max-machine.com と入力する欄に max-machine-com.test.jnetstation.com と入力します。

- ③ 設定後ログインができましたら、当社サーバーにあるお客様用の領域にアクセスすることができます。
- ④ ホームページのデータをアップロードして下さい。

※必ずドメインの切り替え前に、以前のサーバーからホームページのデータをダウンロードして下さい。ドメインが切り替わった後ですと、以前のサーバーにアクセスできなくなり、データが取り出せなくなる可能性があります。

※なおドメイン移行後1週間ほど経ちましたら、FTPソフトの設定を移行用ドメイン名から通常のお客様ドメイン名に変更をお願い致します。

ドメイン移行前のホームページ動作確認方法

ホームページのアップロード終了後、正常にアップロードされているかをブラウザにて確認します。ブラウザのアドレスバーに**移行用ドメイン名**（3P参照）を入力してください。

例) max-machine.com というドメインの場合、移行用ドメインは max-machine-com.test.jnetstation.com となりますので、ブラウザのアドレスバーに http://max-machine-com.test.jnetstation.com と入力します。

ホームページの表示がされましたら、当社サーバー内に正常にアップロードされておりますので、各種動作をご確認ください。

※ 移行後にメールフォーム等のプログラム類が正常に動作しない場合がありますので、必ず事前に動作の確認をお願いいたします。

第2章 ON.STAGE 管理画面へのログイン方法

■2-1 管理者権限でのログイン

以下の URL にアクセスします。

【管理画面 URL】

<https://admin.max-machine.com/>

ON STAGE

1

アカウント:	<input type="text"/>
ドメイン:	<input type="text"/>
パスワード:	<input type="password"/>

2

※rootで二人以上で同時にログインして追加更新した場合、動作が保証されません。

- ① 以下の必要事項を入力してください。
 - ・アカウント : **root** と半角小文字で入力
 - ・ドメイン : **お客様ドメイン名** を半角小文字で入力 (例: max-machine.com)
 - ・パスワード : 別途お知らせ致します**管理者パスワード** を半角英数記号で入力 (大文字・小文字を判別いたします)
- ② 必要事項入力後[認証]ボタンを押すと、管理者権限でログインできます。

■2-2 ユーザー権限でのログイン

以下の URL にアクセスします。

【管理画面 URL】

<https://admin.max-machine.com/>

ON STAGE

1

アカウント:	<input type="text"/>
ドメイン:	<input type="text"/>
パスワード:	<input type="password"/>



※rootで二人以上で同時にログインして追加更新した場合、動作が保証されません。

① 以下の必要事項を入力してください。

- ・アカウント : メールアカウント (メールアドレスの@より左) を半角小文字で入力
- ・ドメイン : お客様ドメイン名 (メールアドレスの@より右) を半角小文字で入力
- ・パスワード : メールアカウントのパスワードを入力

半角英数や、記号 (@#!-_%&\$) を織り交ぜて設定してください。

② 必要事項入力後 [認証] ボタンを押すと、ユーザー権限でログインできます。

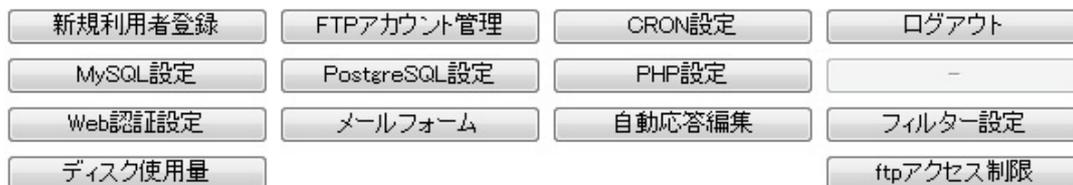
第3章 メール利用方法

■3-1 メールアカウントの新規作成

ON STAGE

アカウント名:root
ドメイン名:お客様ドメイン名.com
利用者権限:ドメイン管理者

2



1

アカウント	メール	フィルター	アカウント操作					
root	0通(0B)	ON サーバ隔離	Mail一覧	変更	フィルター	パスワード	削除不可	メールングリスト

ON.STAGE 管理画面へ**管理者権限**でログインします。

- ① 現在登録されているメールアカウントの一覧が表示されます。
(なお root は、最初から登録されている管理者用のアカウントです)
- ② **[新規利用者登録]**ボタンを押して、メールアカウントの新規登録を行います。

→次ページへ続きます

3	アカウント	test	半角英数2~24文字で入力してください。
4	パスワード	●●●●●●●●	半角英数6~20文字で入力してください。
4	再入力	●●●●●●●●	パスワードを再入力してください。
5	エイリアス		半角英数2~24文字で入力してください。
6	自動応答	使用しない ▼	自動応答文面を作成してください。
7	メールを残す	<input type="checkbox"/>	転送/自動応答時にここにメールを残す場合
	転送先1		メールアドレスを正確に入力してください。
	転送先2		メールアドレスを正確に入力してください。
	転送先3		メールアドレスを正確に入力してください。
	転送先4		メールアドレスを正確に入力してください。
8	転送先5		メールアドレスを正確に入力してください。
	転送先6		メールアドレスを正確に入力してください。
	転送先7		メールアドレスを正確に入力してください。
	転送先8		メールアドレスを正確に入力してください。
	転送先9		メールアドレスを正確に入力してください。
	転送先10		メールアドレスを正確に入力してください。
9	プログラムの指定		プログラムのパスを正確に入力してください。



- ③ アカウント : ご希望のメールアカウントを入力します。
(メールアドレスの@より前の部分になります)
- ④ パスワード : ご希望のパスワードを半角英数字織り交ぜて6~20文字で入力します。
また「再入力」欄に、パスワードをもう一度入力します。
- ⑤ エイリアス : エイリアス(別名)を使用したい際に入力します。通常は空欄です。
- ⑥ 自動応答 : メールの自動応答機能を使う場合、自動応答する文面を選択します。
通常は「使用しない」です。
- ⑦ メールを残す : 転送・自動応答を設定した際に、メールを残す場合チェックします。
※ 後日転送や自動応答を設定する場合に備え、チェックすることをお勧めします。
- ⑧ 転送先 : 転送先のメールアドレスを入力します。
※ 最大10箇所まで登録可能です。
! エイリアス(別名)宛に届いたメールは転送されませんのでご注意ください。
- ⑨ プログラムの設定 : メールが届いた際に内容を指定されたプログラムに渡して実行する機能です。
- ⑩ 登録 : 必要事項の入力が終わりましたら[登録]ボタンを押してください。
登録を行わない場合は[アカウント一覧]ボタンを押してください。

■3-2 メールソフトの設定

管理画面で登録したメールアドレスを利用するために、下記内容をメールソフトへの設定します。設定後、メールソフト上で受信および送信のテストをお願いいたします。

【メール設定内容】

サーバー情報

- ・受信メール (POP3) : mail. お客様ドメイン名
- ・送信メール (SMTP) : mail. お客様ドメイン名

受信メールサーバー

- ・アカウント名 : お客様のメールアドレス
- ・パスワード : お客様のメールアドレスのパスワード
- ・セキュリティで保護されたパスワード認証 : 使用しない

送信メールサーバー

- ・送信メールサーバーに認証を必要 : 使用する
- ・アカウント名 : 受信時と同様に設定
- ・パスワード : 受信時と同様に設定

サーバーのポート番号

- ・受信メール : 110
- ・送信メール : 587
- ・セキュリティで保護された接続 : 使用しない

※ 表記は Windows の Outlook Express / Windows メールを参考にしております。

- ※ IMAP で受信希望の場合サーバー情報の受信は IMAP を選択し、受信ポートは 143 を指定してください。
！ メールとホームページの容量が合算したご契約容量となりますので、メールの溜めすぎにはご注意ください。
- ※ インターネットサービスプロバイダーが迷惑メール対策で行っている「25番ポートブロック」にも対応した設定となっております。
- ※ 2007年以前から ON. STAGE でご利用いただいているドメインの場合、上記のとおり設定しても、送信だけができない可能性があります。その際は、ON. STAGE 管理画面に管理者権限でログインいただき、対象のアカウントを一旦削除し、その後同じ内容で作成してください。
！ アカウント削除の際に、サーバー上に残っているメールも削除されてしまうので、必ずメールソフトで一旦受信をしてからの削除をお願いいたします。当社では削除されたメールについて復元、その他一切の責任を負いかねますので、あらかじめご了承ください。
- ※ 代表的なメールソフトへの設定につきましては、別添マニュアルをご参照ください。

第4章 ホームページのアップロード

■4-1 FTP 設定

ON. STAGE では、ファイルのアップロードに関する管理画面（コントロールパネル）は特に用意しておりませんので、市販（または無料）の FTP ソフトを利用したアップロードをお願いいたします。

【FTP 設定内容】

- ・ サーバプロファイル名 : (任意)
- ・ FTP サーバー名 : www. お客様ドメイン名
- ・ FTP アカウント名 : 管理者 ID
- ・ FTP パスワード : 管理者パスワード
- ・ 初期フォルダの設定 : 指定する必要はありません
- ・ パッシブ (PASV) モード : 使用する

※ 表記は、FFFTP を参考にしております。

FTP ソフトへの設定後、接続を行い、/home/お客様ドメイン名/html 内に必要なファイルのアップロードをしてください。

- ※ ブラウザで http://www. お客様ドメイン名/ と入力した際にトップページを表示させたい場合は、ファイル名を「index.html」または「index.htm」としてアップロードをお願いします。
- ※ 初期設定の段階では、お客様の Web 領域 (/home/お客様ドメイン名/html) に index.php というファイルが設置されております。このファイルは、ブラウザ上に「現在このページは準備中です」と表示させるためのものであり、不要であれば削除いただいてもかまいません。
- ※ SSI のファイルは、拡張子を「.shtml」にしてアップロードをお願いします。
- ※ 代表的な FTP ソフトの設定方法につきましては、別添 FTP マニュアルをご参照ください。

■4-2 CGIの設置方法

CGI ファイルは以下の通りご設定ください。

設置フォルダ

特に制限はありません。cgi-bin フォルダを初期に用意しておりますが、cgi-bin フォルダへ設置しなくても問題ありません。

パーミッション/属性

CGI ファイルおよび CGI が置いてあるフォルダのパーミッション（属性）は「705」に設定してください。

各パス

- perl のパス /usr/bin/perl
- sendmail のパス /usr/local/bin/sendmail
- nkf のパス /usr/bin/nkf
- uuencode のパス /usr/bin/uuencode
- uudecode のパス /usr/bin/uudecode

※ なお、オリジナル（またはフリー）の CGI については、当社では技術サポートを行っておりませんのでご了承下さい。

第5章 ON.STAGE 管理画面の各種機能

■5-1 メール一覧の確認

ON.STAGE 管理画面へ管理者権限またはユーザー権限でログインします。

※ 以下の画面は、管理者権限でログインした場合の画面です。

アカウント	メール	フィルタ	アカウント操作					
root	0通(0B)	ON サーバ隔離	Mail一覧	変更	フィルター	パスワード	削除不可	メール一覧リスト
test1	0通(0B)	OFF	Mail一覧	変更	フィルター	パスワード	削除	メール一覧リスト
test2	0通(0B)	OFF	Mail一覧	変更	フィルター	パスワード	削除	メール一覧リスト
test3	7通(18.2KB)	OFF	Mail一覧	変更	フィルター	パスワード	削除	メール一覧リスト

① メール一覧を確認したいアカウントの[Mail 一覧]ボタンを押します。

3 全て削除 6 削除

2 test2 さんのメール一覧 : 1 / 1

4 <input type="checkbox"/>	From	件名	日付	サイズ
<input type="checkbox"/>	マックスマシーン <test1@max-machine.com>	Fw: テストメール	2011/11/01 17:00	5.5KB
5 <input type="checkbox"/>	マックスマシーン <test1@max-machine.com>	Re: テストメール	2011/11/02 17:00	15.5KB
<input type="checkbox"/>	マックスマシーン <test1@max-machine.com>	テストメール	2011/11/03 17:00	105.5KB

② 受信しているメールの総ページ数と、各ページへのリンクが表示されます。

※ 1 ページに表示されるメールの件数は最大 50 件となります。

③ [全て削除] ボタンをクリックすると、現在受信しているメールが全て削除されます。

④ 表示されているメールに対し、全チェック・全チェック解除が可能です。

⑤ サーバー上で削除したいメールを個別に選択して頂けます。

⑥ 上記⑤で選択されたメールを削除します。ページごとのメール削除の際にご利用頂けます。

！ サーバー上で削除したメールを元に戻すことはできません。

お客様側で一度受け取られたメールの紛失に関しては、当社では一切責任を負いかねます。

■ 5-2 メールアカウント情報の変更

ON.STAGE 管理画面へ管理者権限またはユーザー権限でログインします。

※ 以下の画面は、管理者権限でログインした場合の画面です。

アカウント	メール	フィルター	アカウント操作					
root	0通(0B)	ON サーバ隔離	Mail一覧	変更	フィルター	パスワード	削除不可	メーリングリスト
test1	0通(0B)	OFF	Mail一覧	変更	フィルター	パスワード	削除	メーリングリスト
test2	0通(0B)	OFF	Mail一覧	変更	フィルター	パスワード	削除	メーリングリスト
test3	7通(18.2KB)	OFF	Mail一覧	変更	フィルター	パスワード	削除	メーリングリスト

① 情報を変更したいアカウントの[変更]ボタンを押します。

アカウント	test	
② エイリアス	<input type="text"/>	半角英数字で入力してください。
③ 自動応答	使用しない	自動応答文面を作成してください。
④ メールを残す	<input checked="" type="checkbox"/>	転送時にサーバにメールを残す場合 (自動応答・プログラム指定のみの場合は必ず残ります)
転送先1	<input type="text"/>	メールアドレスを正確に入力してください。
転送先2	<input type="text"/>	メールアドレスを正確に入力してください。
転送先3	<input type="text"/>	メールアドレスを正確に入力してください。
転送先4	<input type="text"/>	メールアドレスを正確に入力してください。
⑤ 転送先5	<input type="text"/>	メールアドレスを正確に入力してください。
転送先6	<input type="text"/>	メールアドレスを正確に入力してください。
転送先7	<input type="text"/>	メールアドレスを正確に入力してください。
転送先8	<input type="text"/>	メールアドレスを正確に入力してください。
転送先9	<input type="text"/>	メールアドレスを正確に入力してください。
転送先10	<input type="text"/>	メールアドレスを正確に入力してください。
⑥ プログラムの指定	<input type="text"/>	プログラムのパスを正確に入力してください。

メール自動応答は同一のアドレスに対しては 24時間以内に1回 だけ返信します。

⑦

- ② エイリアス : エイリアス (別名) を使用したい際に入力します。通常は空欄です。
- ③ 自動応答 : メール自動応答機能を使う場合、自動応答する文面を選択します。
- ④ メールを残す : 転送・自動応答を設定した際、メールを残す場合にチェックします。
- ⑤ 転送先 : 転送先のメールアドレスを入力します。
！ エイリアス (別名) 宛に届いたメールは転送されませんのでご注意ください。
- ⑥ プログラムの指定 : メールが届いた際にメールの内容を指定されたプログラムに渡して実行する機能です。
- ⑦ 変更登録 : 必要事項の入力が終わりましたら[変更登録]ボタンを押してください。
登録を行わない場合は[アカウント一覧]ボタンを押してください。

■5-3 メールパスワードの変更

ON.STAGE 管理画面へ**管理者権限**または**ユーザー権限**でログインします。

※ 以下の画面は、**管理者権限**でログインした場合の画面です。

- ① パスワードを変更したいアカウントの[パスワード]ボタンを押します。

アカウント	メール	フィルター	アカウント操作						
root	0通(0B)	ON サーバ隔離	Mail一覧	変更	フィルター	パスワード	削除不可	メールングリスト	
test1	0通(0B)	OFF	Mail一覧	変更	フィルター	パスワード	削除	メールングリスト	
test2	0通(0B)	OFF	Mail一覧	変更	フィルター	パスワード	削除	メールングリスト	
test3	7通(18.2KB)	OFF	Mail一覧	変更	フィルター	パスワード	削除	メールングリスト	

※ root のパスワードは変更できません。

アカウント	test
2 パスワード	<input type="text"/> <small>半角英数6~20文字で入力してください。</small>
3 再入力	<input type="text"/> <small>半角英数6~20文字で入力してください。</small>

4	<input type="button" value="パスワード変更登録"/>	<input type="button" value="アカウント一覧"/>
---	--	--

- ② パスワード : ご希望のパスワードを、半角英数字 6~20 文字で入力します。
半角英数や、記号 (@#!-_%&\$) を織り交ぜて設定してください。
- ③ 再入力 : 再入力欄に、パスワードをもう一度入力します。
- ④ パスワード変更登録 : 必要事項の入力が終わりましたら [パスワード変更登録] ボタンを押してください。パスワードの変更を行わない場合は [アカウント一覧] ボタンを押してください。

■5-4 迷惑メールフィルターの設定

ON.STAGE 管理画面へ管理者権限またはユーザー権限でログインします。

※ 以下の画面は、管理者権限でログインした場合の画面です。

アカウント	メール	フィルター	① アカウント操作					
root	0通(0B)	ON サブ隔離	Mail一覧	変更	フィルター	パスワード	削除不可	メールングリスト
test1	0通(0B)	OFF	Mail一覧	変更	フィルター	パスワード	削除	メールングリスト
test2	0通(0B)	OFF	Mail一覧	変更	フィルター	パスワード	削除	メールングリスト
test3	7通(18.2KB)	OFF	Mail一覧	変更	フィルター	パスワード	削除	メールングリスト

① フィルターを設定したいアカウントの[フィルター]ボタンを押します。

アカウント
test

② 迷惑メールフィルター
フィルター有効

次のメールアドレスを信用する

③

1234@hotmail.com
yahoo.co.jp

※迷惑メールと判断したくないメールアドレス(またはドメイン)がある場合は1行ずつ入力してください。

④

フィルター設定登録

アカウント一覧

- ② フィルターを利用する場合は「フィルター有効」を選択します。
- ③ 迷惑メールの判定をしてほしくないメールアドレス（またはドメイン）を1行ずつ入力します。
- ! 自ドメインの登録は行えません。
- ④ 必要事項の入力が終わりましたら[フィルター設定登録]ボタンを押してください。
フィルターの設定を行わない場合は[アカウント一覧]ボタンを押してください。
- ※ 設定後、動作をご確認ください。

ドメイン全体で信用メールアドレスを登録する方法

ON.STAGE 管理画面へ管理者権限でログインします。



アカウント名:root
ドメイン名:お客様ドメイン名.com
利用者権限:ドメイン管理者



アカウント	メール	フィルター	アカウント操作					
root	0通(0%)	ON サーバ隔離	Mail一覧	変更	フィルター	パスワード	削除不可	メールنگリスト

- ⑤ [フィルター設定]ボタンを押します。



- ⑥ ドメイン全体で、迷惑メールの判定をしてほしくないメールアドレス（またはドメイン）を1行ずつ入力します。
- ！ 自ドメインの登録は行えません。**
- ⑦ 必要事項の入力が終わりましたら[フィルター設定登録]ボタンを押してください。フィルターの設定を行わない場合は[アカウント一覧]ボタンを押してください。
- ※ 設定後、動作をご確認ください。

迷惑メールフィルターについて

【仕様】

- ・迷惑メールと判断されたメールの件名に [JUNK ***] という文言を追加する機能です。
- ・受信したメールすべてに対して、自動的に迷惑メールの可能性を加点方式で採点し、点数が一定数を超えた場合、件名に [JUNK] が追記されます。
- ・「*」の数は、迷惑メールと判定された割合によって変化します。(1~3 個)
- ・メールアカウントごとに利用の有無を選択できます。

【設定にあたっての注意事項】

- ・迷惑メールを事前にサーバー側で隔離するサービスではございません。
(受信したメールについては、基本的にすべてお客様へ配信いたします。)
※ サーバー側での隔離を希望される場合は、オプションサービス (34P 参照) のお申込をお願いします。
- ・件名に JUNK が入っている場合でも、お客様にとって必要なメールである可能性は十分でございます。
念のため1通ずつ文面のチェックをして頂くことを推奨いたします。
- ・採点方法の詳細は公開しておりませんので、あらかじめご了承ください。
- ・お客様側で一度受け取られたメールの紛失に関しては、当社では一切責任を負いかねます。

【どのようなメールが迷惑メールと判定されるのか】

- ・迷惑メールと判定される可能性が高いメールは以下の通りです。
 - プレーンテキスト (.txt) や HTML ファイル (.html) が添付されたメール
※ zip ファイル等に圧縮することをお勧めいたします。
 - メールマガジン等の一斉送信系のメール
 - その他、迷惑メールにありがちな文面やタイトルが含まれるメール
- 上記に該当するメールは、同一ドメイン内でメールをやり取りする場合でも、迷惑メールと判定される可能性が高くなっておりますので、ご注意ください。

【活用方法】

- ・メールの件名でフォルダ分けができるメールソフトであれば、迷惑メールとそうでないメールを別々のフォルダに入れることができます。
※ 仕訳ルールの設定方法については、各メールソフトのヘルプをご参照ください。

! 当サービスについては、迷惑メールの性質上、完全に迷惑メールを仕分けるものではありません。
あらかじめご了承ください。

■5-5 メール自動応答機能の文面編集

ON.STAGE 管理画面へ管理者権限でログインします。



アカウント名:root
ドメイン名:お客様ドメイン名.com
利用者権限:ドメイン管理者



① [自動応答編集] ボタンを押します。

- ② サブジェクト : 自動応答時のメールの件名を入力します。
- ③ 本文 : 自動応答時のメールの本文を入力します。
- ④ 設定 : 必要事項の入力が終わりましたら、ボタンを押してください。

※ 文面は3種類まで作成することができます。

※ 同一メールアドレスから同じ日にメールが2通以上届いた場合は、1通目のみ自動応答を行います。

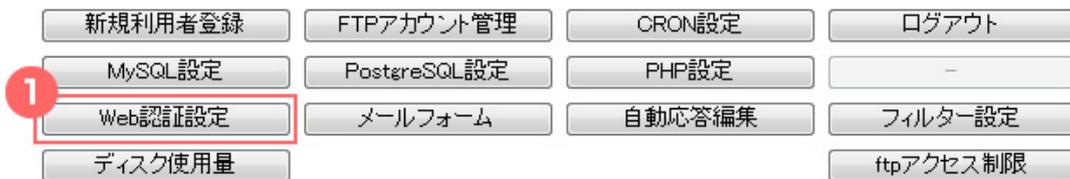
! 実際に利用するには、各アカウントの設定画面(17P参照)で自動応答の文面を選択してください。

■5-6 Web 認証設定

ON.STAGE 管理画面へ**管理者権限**でログインします。



アカウント名:root
ドメイン名:お客様ドメイン名.com
利用者権限:ドメイン管理者



① [Web 認証設定] ボタンを押します。

	アカウント名	パスワード	
② 既存の認証ユーザ	<input type="text"/>	<input type="text"/>	変更 削除
③ 新規の認証ユーザ	<input type="text"/>	<input type="text"/>	追加
④ 認証を設定するURL	<input type="text" value="http://www.お客様ドメイン名.com/ディレクトリ名/"/>		設定 解除

認証を設定するURLは `http://www.example.co.jp/example/` のようにディレクトリ名で記述してください。

アカウント一覧

- ② すでに作成してある Web 認証ユーザーのアカウント名をプルダウンメニューから選択し、パスワードの変更およびアカウントの削除を行うことができます。
- ③ 新しく作成したい Web 認証ユーザーのアカウント名とパスワードを入力し、追加ボタンを押すことでアカウントの追加が可能です。
- ④ Web 認証をかけたい（もしくは解除したい）ディレクトリ名を入力し、設定もしくは解除を行います。

設定したディレクトリ内へのアクセスの際に、アカウント名・パスワードの入力が必要なページを作ることができます。※ 認証はディレクトリ単位となります。

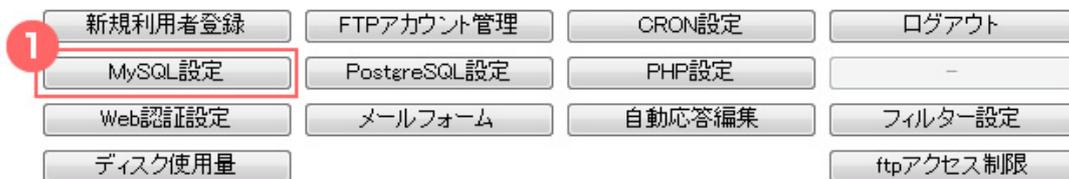
■5-7 MySQL 設定

※ MySQL 設定にあたって、事前に連絡先メールアドレスの設定が必要となっております。
当マニュアルの 7P をご参照の上、連絡先の設定をお願いいたします。

ON.STAGE 管理画面へ**管理者権限**でログインします。



アカウント名:root
ドメイン名:お客様ドメイン名.com
利用者権限:ドメイン管理者



① [MySQL 設定] ボタンを押します。

現在、MySQLは未登録です。

MySQLの設定情報を送るメールアドレスを入力し、[MySQL登録]ボタンを押してください。

通知先メールアドレス:

MySQL登録

アカウント一覧

② MySQL に未登録の場合は上記画面が出ます。通知先メールアドレスを入力し
[MySQL 登録] ボタンを押してください。

登録ボタンを押すと、データベースの登録処理が行われ、登録結果情報が連絡先メールアドレスへメールにて送信されます。また、同様の登録結果情報が画面に表示されます。

！ MySQL パスワードについては、後日画面上に再表示させることができません。
登録時に受信されたメールは大切に保存してください。

MySQL 設定後の操作画面



- ③ 登録情報表示 : パスワード以外の MySQL 各種情報の表示が行えます。
- ④ パスワード再設定 : MySQL パスワードの再設定が行えます。
! 変更前に使用されていた MySQL パスワードについては使用不可となります。
- ⑤ MySQL 削除 : MySQL データベースの削除が行えます。
! データベースを削除する場合、データベース内のデータも含め全て削除されますので、あらかじめバックアップの作成をお勧めいたします。

MySQL ご利用にあたっての注意事項

- MySQL 登録情報については登録後画面にて閲覧可能ですが、パスワードについては画面表示されません。登録時に送信される処理完了メールを大切に保存してください。
- MySQL のサーバーには、ON. STAGE サーバー以外から接続することができません。MySQL のサーバーに接続する場合は、ON. STAGE サーバーから接続していただきますようお願いいたします。
- データベースの削除を行った場合、中身のデータを含め一旦削除したデータを復元することはできません。削除を行う場合は、事前にデータベースのバックアップを作成することをお勧め致します。万一、必要なデータが削除された場合でも、当社では一切責任を負いかねます。
- MySQL に関しての技術サポートは行っておりませんので、データベースに詳しい方のご利用をお勧めいたします。

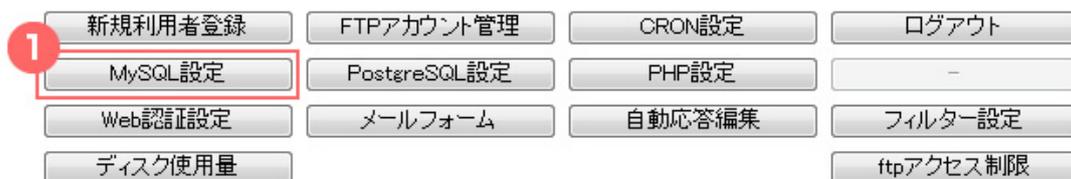
■5-8 phpMyAdmin 設定

※ 事前に、当マニュアル 20P を参考に、MySQL 設定を完了してください。

ON.STAGE 管理画面へ**管理者権限**でログインします。



アカウント名:root
ドメイン名:お客様ドメイン名.com
利用者権限:ドメイン管理者



① [MySQL 設定] ボタンを押します。

▼MySQL操作▼



▼phpMyAdmin操作▼



② [phpMyAdmin 設定] ボタンを押します。

→次ページへ続きます

- ③ 言語：『日本語』を選択します。
- ④ ユーザー名：MySQL アカウント名入力します。
- ⑤ パスワード：MySQL パスワードを入力します。
- ⑥ サーバー：『sql1.jnetstation.com』を選択します。
- ⑦ 必要事項入力後、[実行する]ボタンを押します。

上記設定を行いますと、設定完了画面が表示されます。

- ※ phpMyAdmin のログイン画面が表示されず、エラー内容が表示されている場合、入力された MySQL 情報に誤りがある可能性があります。MySQL サーバー名・アカウント名・パスワードを再度ご確認の上、情報の再設定をお願いいたします。

The screenshot shows the phpMyAdmin login interface. At the top, there is a logo for phpMyAdmin and the text 'phpMyAdmin へようこそ'. Below this is a section for language selection, with a dropdown menu set to '日本語 - Japanese' and a red circle '3' next to it. The main login section is titled 'ログイン' and contains three input fields: 'ユーザー名:' with 'MySQLアカウント名' entered (circled with '4'), 'パスワード:' with masked characters (circled with '5'), and 'サーバーの選択:' with 'sql1.jnetstation.com' selected (circled with '6'). At the bottom right of the login section is a red button labeled '実行する' (circled with '7').

phpMyAdmin ご利用にあたっての注意事項

- phpMyAdmin トップページにログインすることで、web ブラウザから簡単にテーブルの構築やクエリの発行を行うことが可能です。
- phpMyAdmin のバージョンは、「phpMyAdmin3.3.8」です。
- phpMyAdmin については、当社サポート対象外とさせていただきます。
(ご不明な点は、phpMyAdmin のヘルプをご参照ください。)

■5-9 PostgreSQL 設定

※ PostgreSQL 設定にあたって、事前に連絡先メールアドレスの設定が必要となっております。
当マニュアルの 7P をご参照の上、連絡先の設定をお願いいたします。

ON.STAGE 管理画面へ**管理者権限**でログインします。



アカウント名:root
ドメイン名:お客様ドメイン名.com
利用者権限:ドメイン管理者



① [PostgreSQL 設定] ボタンを押します。

現在、PostgreSQLは未登録です。

PostgreSQLの設定情報を送るメールアドレスを入力し、[PostgreSQL登録]ボタンを押してください。

データベースの文字コード: UTF8 ▼

通知先メールアドレス:

② PostgreSQL に未登録の場合は上記画面が出ます。通知先メールアドレスを入力し [PostgreSQL 登録] ボタンを押してください。

登録ボタンを押すと、データベースの登録処理が行われ、登録結果情報が連絡先メールアドレスへメールにて送信されます。また、同様の登録結果情報が画面に表示されます。

！ PostgreSQL パスワードについては、後日画面上に再表示させることができません。
登録時に受信されたメールは大切に保存してください。

→次ページへ続きます

▼PostgreSQL操作▼



▼phpPgAdmin操作▼

phpPgAdminページへ

③ 登録情報表示 : パスワード以外の PostgreSQL 各種情報の表示が行えます。

④ パスワード再設定 : PostgreSQL パスワードの再設定が行えます。

! 変更前に使用されていた PostgreSQL パスワードについては使用不可となります。

⑤ PostgreSQL 削除 : PostgreSQL データベースの削除が行えます。

! データベースを削除する場合、データベース内のデータも含め全て削除されますので、あらかじめバックアップの作成をお勧めいたします。

PostgreSQL ご利用にあたっての注意事項

- PostgreSQL 登録情報については登録後画面にて閲覧可能ですが、パスワードについては画面表示されません。登録時に送信される処理完了メールを大切に保存してください。
- PostgreSQL のサーバーには、ON. STAGE サーバー以外から接続することができません。PostgreSQL のサーバーに接続する場合は、ON. STAGE サーバーから接続していただきますようお願い申し上げます。
- データベースの削除を行った場合、中身のデータを含め一旦削除したデータを復元することはできません。削除を行う場合は、事前にデータベースのバックアップを作成することをお勧め致します。万一、必要なデータが削除された場合でも、当社では一切責任を負いかねます。
- PostgreSQL に関しての技術サポートは行っておりませんので、データベースに詳しい方のご利用をお勧めいたします。
- ご不明な点は、PostgreSQL の公式サイトヘルプ (<http://www.postgresql.org>) をご参照ください。

■5-10 phpPgAdmin 設定

※ 事前に、当マニュアル 24P を参考に、PostgreSQL 設定を完了してください。

ON.STAGE 管理画面へ**管理者権限**でログインします。



アカウント名:root
ドメイン名:お客様ドメイン名.com
利用者権限:ドメイン管理者



① [PostgreSQL 設定] ボタンを押します。

▼PostgreSQL操作▼



▼phpPgAdmin操作▼



② [phpPgAdmin 設定] ボタンを押します。

→次ページへ続きます



- ③ サーバー：『sql1.jnetstation.com』を選択します。
- ④ ユーザー名：PostgreSQL アカウント名を入力します。
- ⑤ パスワード：PostgreSQL パスワードを入力します。
- ⑥ 必要事項入力後、[ログイン]ボタンを押します。

上記設定を行いますと、設定完了画面が表示されます。

※ phpPgAdmin のログイン画面が表示されず、エラー内容が表示されている場合、入力された PostgreSQL 情報に誤りがある可能性があります。PostgreSQL サーバー名・アカウント名・パスワードを再度ご確認の上、情報の再設定をお願いいたします。

phpPgAdmin ご利用にあたっての注意事項

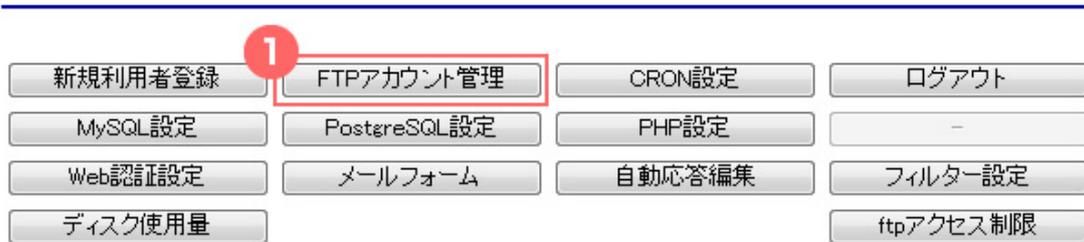
- ・ phpPgAdmin トップページにログインすることで、web ブラウザから簡単にテーブルの構築や、クエリの発行を行うことが可能です。
- ・ phpPgAdmin のバージョンは、「phpPgAdmin4.2.3」です。
- ・ phpPgAdmin については、当社サポート対象外とさせていただきます。
(ご不明な点は、phpPgAdmin のヘルプをご参照ください。)

■5-11 FTPアカウント管理の設定

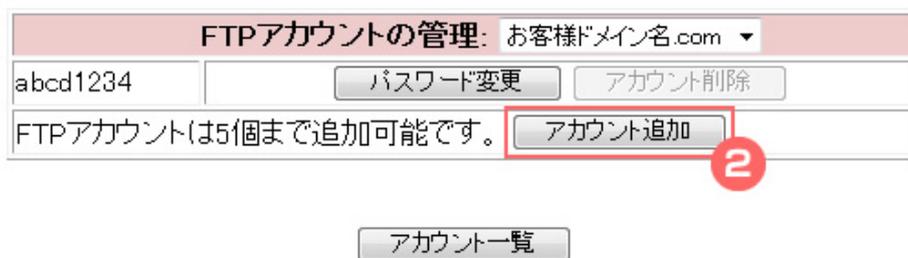
ON.STAGE 管理画面へ**管理者権限**でログインします。



アカウント名:root
ドメイン名:お客様ドメイン名.com
利用者権限:ドメイン管理者



- ① [FTP アカウント管理] ボタンを押します。



- ② [アカウント追加] ボタンを押すとご契約初期の ID とパスワード以外の ID、パスワードが最大5つまで作成可能です。

■5-12 FTP アクセス制限の設定

ON.STAGE 管理画面へ管理者権限でログインします。



アカウント名:root
ドメイン名:お客様ドメイン名.com
利用者権限:ドメイン管理者



① [ftp アクセス制限] ボタンを押します。

ftpのアクセス制限の設定

ftpのアクセス制限を行う。

★次のIPアドレス メインからのみアクセスを します。

ドメインを記入する場合は「.example.jp」のように元頭にピリオドを入れてください。

許可アドレス 1:	<input type="text" value="xxx.xx.xxx"/>	<input type="button" value="消去"/>
許可アドレス 2:	<input type="text"/>	<input type="button" value="消去"/>
許可アドレス 3:	<input type="text"/>	<input type="button" value="消去"/>
許可アドレス 4:	<input type="text"/>	<input type="button" value="消去"/>
許可アドレス 5:	<input type="text"/>	<input type="button" value="消去"/>
許可アドレス 6:	<input type="text"/>	<input type="button" value="消去"/>
許可アドレス 7:	<input type="text"/>	<input type="button" value="消去"/>
許可アドレス 8:	<input type="text"/>	<input type="button" value="消去"/>
許可アドレス 9:	<input type="text"/>	<input type="button" value="消去"/>
許可アドレス 10:	<input type="text"/>	<input type="button" value="消去"/>

② ftp のアクセス制限を行うにチェックします。

③ 許可アドレスの欄にアクセス許可する IP アドレスを入力し、設定変更ボタンを押します。

④ 接続元 IP を確認：管理画面にアクセスしているパソコンの IP アドレスを表示します。

⑤ 接続元ホスト名を確認：管理画面にアクセスしているパソコンのホスト名を表示します。

⑥ 接続元ドメイン名を確認：管理画面にアクセスしているパソコンの接続元ドメイン名を表示します。

■5-13 CRON 設定

ON.STAGE 管理画面へ**管理者権限**でログインします。



アカウント名:root
ドメイン名:お客様ドメイン名.com
利用者権限:ドメイン管理者



① **[CRON 設定]** ボタンを押します。

② 自動実行スケジュール管理の日時、コマンドを指定します。

※コマンドに指定可能なパスは「home/ドメイン名/html/」以降の箇所となります。

それ以外はアクセス権の関係上プログラム設定はできません。

③ 「エラー通知先メールアドレス」はできるだけ入力をお願いします。

※空欄の場合は連絡先設定のアドレスが入力されます

④ **[crontab 更新]** を押します。

cronの管理: お客様ドメイン名.com						
有効	分	時	日	月	曜日	コマンド
<input checked="" type="checkbox"/>	12	20	11	1	火	home/ドメイン名/html/test.txt
<input type="checkbox"/>	0	*	*	*	*	
<input type="checkbox"/>	0	*	*	*	*	
<input type="checkbox"/>	0	*	*	*	*	
<input type="checkbox"/>	0	*	*	*	*	
<input type="checkbox"/>	0	*	*	*	*	
<input type="checkbox"/>	0	*	*	*	*	
<input type="checkbox"/>	0	*	*	*	*	
<input type="checkbox"/>	0	*	*	*	*	
<input type="checkbox"/>	0	*	*	*	*	
<input type="checkbox"/>	0	*	*	*	*	
エラー通知先メールアドレス:						1234@max-machine.com
						必ず記入してください。
<input type="button" value="crontab更新"/>						

■ 5 - 14 メーリングリスト設定

独自ドメインのアドレスでメーリングリストの運用ができます。

アカウント	メール	フィルター	アカウント操作					1
root	0通(0B)	ON サーバ隔離	Mail一覧	変更	フィルター	パスワード	削除不可	メーリングリスト
test1	0通(0B)	OFF	Mail一覧	変更	フィルター	パスワード	削除	メーリングリスト
test2	0通(0B)	OFF	Mail一覧	変更	フィルター	パスワード	削除	メーリングリスト
test3	7通(18.2KB)	OFF	Mail一覧	変更	フィルター	パスワード	削除	メーリングリスト

① 該当アカウントの「メーリングリスト」ボタンを押してください。

メーリングリストの設定 (無効)

メーリングリストアドレス	test@max-machine.com
管理者メールアドレス	<input type="text"/>
MLタイトル	<input type="text"/>
カウンタを使用する	<input type="checkbox"/> <input type="button" value="カウンターをリセットする"/>
投稿者の限定	限定しない ▼
許可外投稿を報告しない	<input type="checkbox"/>
From:アドレスを書き換える	<input type="checkbox"/>
Reply-Toの設定	Reply-Toが無いメールには設定する ▼
アーカイブを作成する	アーカイブを作成しない ▼
MLを一時休止する	<input type="checkbox"/>
2 <input type="button" value="ML設定"/>	<input type="button" value="リセット"/> <input type="button" value="ML解除"/>

② 各項目を入力して[ML 設定]ボタンを押してください。

各項目機能詳細

【管理者メールアドレス】

送受信するメーリングリストのアドレスです。エラーメールの戻り先にもなります。

【ML タイトル】

メーリングリストで配信する際に件名に追記するタイトルを記入してください。

【カウンタを使用する】

件名にカウンタ表示が追加されます。

【投稿者の限定】

投稿者をメーリングリストやメンバーの一部に限定する機能です。

【許可外投稿を報告しない】

投稿を許可するメールアドレスを制限した場合に、許可外のメールアドレスから投稿があるとメーリングリスト管理者宛てにそれを警告するメールが送信されます。「許可者外投稿を報告しない」にチェックを入れると、この警告メールの送信を行わなくなります。

【From:アドレスを書き換える】

配送されるメールのFrom:ヘッダをメーリングリスト自身に書き換えます。

【Reply-To の設定】

返信アドレスとして使用する Reply-To ヘッダの書き換えを設定します。

【アーカイブを作成する】

メーリングリストに配信されたメールをファイルとして保管する機能です。

【ML を一時休止する】

なんらかの都合でメーリングリストのメンバーや設定を残したまま、一時的に休止する場合に利用してください。休止中に投稿があった場合は管理者宛てに警告のメールを送信します。

【メンバーリストの編集】

「メンバーリストの編集」をクリックするとメンバー管理の画面が開きます。

【メンバーの一括登録・削除】

登録・削除するアドレスが多い場合にはクリックしてください。

【メンバーリストの表示】

現在登録中のメンバーが一覧で確認できます。

■5-15 その他各種機能

ON.STAGE 管理画面へ**管理者権限**でログインします。

The screenshot shows a management interface with several buttons and a table. The buttons are arranged in a grid:

- Row 1: 新規利用者登録, FTPアカウント管理, CRON設定, ログアウト
- Row 2: MySQL設定, PostgreSQL設定, **3** PHP設定, -
- Row 3: Web認証設定, **2** メールフォーム, 自動応答編集, フィルター設定
- Row 4: **1** ディスク使用量, ftpアクセス制限

Below the buttons is a table with the following structure:

アカウント	メール	フィルター	アカウント操作					
root	0通(0B)	ON サーバ隔離	Mail一覧	変更	フィルター	パスワード	削除不可	メーリングリスト
test1	0通(0B)	OFF	Mail一覧	変更	フィルター	パスワード	削除	メーリングリスト
test2	0通(0B)	OFF	Mail一覧	変更	フィルター	パスワード	削除	メーリングリスト
test3	7通(18.2KB)	OFF	Mail一覧	変更	フィルター	パスワード	削除	メーリングリスト

Red circles and boxes highlight the following elements in the image:

- 1**: ディスク使用量 button
- 2**: メールフォーム button
- 3**: PHP設定 button
- 4**: メール容量 (7通(18.2KB)) in the table
- 5**: フィルター (OFF) in the table
- 6**: 削除 button in the table

- ① [ディスク使用量]ボタンを押すと、現在ご契約量と利用量が表示されます。
- ② [メールフォーム]ボタンを押し各種設定を行うと、お客様のWeb領域に、簡易メールフォームを自動生成することができます。
- ③ [PHP 設定]ボタンを押すと PHP のバージョンをディレクトリで変更が可能です。
- ⑤ アカウントごとの、サーバー上にあるメールの件数と容量が確認できます。
- ⑥ 迷惑メールフィルターを利用しているかどうかの確認が行えます。
- ⑦ メールアカウントの削除を行うボタンです。

！ アカウントの削除を行うと、サーバー上に保存してあるメールも削除されますので、ご注意ください。

※ 連絡先に設定されているメールアドレスの削除は行えません。

第6章 各種サービス

■6-1 オプションサービス

2011年2月現在、提供しているオプションサービスは以下の通りです。

●メールオプション

【メールウィルスチェックサービス】

メールサーバーにてウィルスのチェックを行います。ウィルス定義ファイルは自動的にアップデートされ、最新のウィルスから常に保護された状態に保ちます。

■スタンダードプラン（50 アカウント）

初期費用：5,250 円（税込） 初年度：2,100 円／月（税込） 2年目以降：840 円／月（税込）

■ライトプラン（10 アカウント）

初期費用：5,250 円（税込） 初年度：1,050 円／月（税込） 2年目以降：525 円／月（税込）

【迷惑メールフィルターver.2】

迷惑メールと思われるメールを、サーバー上で隔離するサービスです。

■迷惑メールフィルターver.2

初期費用：5,250 円（税込） 月額費用：2,625 円（税込）

●WEB オプション

【SSL 証明書】

インターネット上の情報データを暗号化し、プライバシーに関わる情報やクレジットカード番号、企業秘密などを安全に送受信するサービスです。

■クイック認証 G

初期費用：10,500 円（税込） 月額料金：3,150 円（税込）

■企業認証 G

初期費用：10,500 円（税込） 月額料金：5,670 円（税込）

■企業認証 T

初期費用（年間更新費用）：63,000 円（税込） 月額料金：2,625 円（税込）

■共用認証 G

初期費用：5,250 円（税込） 月額料金：1,260 円（税込）

■ドメイン認証（鍵無し）

初期費用：5,250 円（税込） 月額料金：1,260 円（税込）

【アクセスログ解析】

お客様の Web ページへのアクセス数を記録し、ブラウザ上で閲覧できます。

■アクセスログ解析

初期費用：5,250 円（税込） 月額料金：無料

●ドメインオプション**【サブドメイン】**

ON.STAGE にて契約中のドメイン（例：max-machine.com）のサブドメイン（例：sub.max-machine.com）を作成し、別のサーバースペースにて Web サイトを構築できるサービスです。

■サブドメイン（Web 容量:5GB メールアカウント：なし）

初期費用：10,500 円（税込） 月額費用：2,625 円（税込）

【マルチドメイン（web）】

1つの契約で複数の web サイトが利用できるサービスです。

■マルチドメイン（web）

初期費用：5,250 円（税込） 月額費用：1,260 円（税込）

【ドメインパーキング】

ドメインを弊社にて代行管理致します。サーバーの運用は行いません。

■ドメインパーキング

初期費用：21,000 円

■6-2 サーバースペック

※ 2011年2月現在の情報です。

- ・ サーバーOS : Red Hat EL5 Linux
- ・ WEB サーバー : Apache
- ・ apache モジュール : 標準インストール

動作確認済アプリケーション

- ・ MOVABLE TYPE
- ・ WordPress
- ・ XOOPS
- ・ EC-CUBE

※ 上記アプリケーションの動作確認は行っておりますが、動作の保証をしているものではありません。

メールアカウント数

- ・ 50 個 (スタンダードプランお申し込み時)

※50 個を超えて利用希望の場合、メールアカウント追加申込(10 個につき 1,260 円/月)をお願いいたします。

■6-3 サポート情報

当社からのお知らせ

サーバーメンテナンス情報や、新商品の情報については、当社ホームページで随時公開いたしております。定期的にご確認くださいませようようお願い申し上げます。

電話・メールサポート

当マニュアルをご覧いただいても問題が解決しなかった場合は、当社までお問い合わせください。

お問い合わせ先



〒003-0022 札幌市白石区南郷通7丁目南3番9号

TEL : 011-867-0805 FAX : 011-867-0806 E-mail : contact@max-machine.com

URL : <http://www.max-machine.com/>

第7章 当マニュアルについて

- ・当マニュアル記載の情報は、2011年2月現在のものです。
- ・当マニュアルに記載されているサービス内容や操作画面、その他すべての情報については、予告なく追加・変更・削除を行う場合がございます。
- ・当マニュアルに記載されている設定方法、利用手続き等を行った結果に起因する一切の損害について、株式会社マックスマシーンは一切の補償・賠償責任を負いません。あらかじめご了承ください。